



5宇議会第645号
令和5年9月7日

宇治市議会議会運営委員会
委員長 宮本繁夫様

宇治市議会議長 松峯茂



議会改革に関する調査・検討について(諮問)

宇治市議会は、市民の信託に応えられる議会であるために、これまでから常に議会の在り方について、協議を重ね、議会改革に関する調査・検討を進めてきました。

前期議会においても、ICTの活用や大規模災害が発生した際の基本的な考え方及び議会棟の設備改修等の調査・検討が進められた結果、具体的な方策が実施されておりますが、具体的な方策の実施に至っていない課題も残しております。

また、今期議会当初の議員協議会や議会運営協議会等において、会派要件や会派控室の在り方について検討すべきとの意見が出されているところであります。これらの課題についても検討を重ねていく必要があります。

つきましては、下記の事項について諮問しますので、調査・検討を行っていただきまますようお願いいたします。

記

1. 取り組んできたICTの活用をさらに発展させ、議会活動のさらなる活性化を目指したICTの活用のための基本的な考え方について
2. 今後予想される大規模災害が発生しても議会が機能を維持しその役割を果たすための基本的な考え方について
3. 市民の信託にこたえ、宇治市議会がより一層その役割を果たすために必要な、一般質問や議案審議、委員会審査や執行部への資料要求などの在り方及び議会棟の設備改修の基本的な考え方について

議会改革の検討について（検討事項）

第1．前期議会の答申において継続して検討を行うとされた事項

1. I C Tの活用の基本的な考え方について

(1) オンライン会議について

オンライン会議の開催基準や傍聴機会の確保などの方策、法制度の整理などについて、引き続き検討を行う。

(2) ペーパーレス化について

紙媒体資料の廃止時期等については、引き続き検討を行う。

(3) 大規模災害発生時における活用について

大規模災害などが発生した場合におけるタブレット端末でのオンライン会議や、ディスプレイを活用した災害状況の共有のための活用方法について、引き続き検討を行う。

2. 大規模災害が発生しても機能する議会の基本的な考え方について

全市に被害が及ぶような大規模災害が発生した場合であっても、議会の機能を維持し議員としての責務を果たすため、議会内で共有する基本的な考え方や手順などを整理した業務継続計画を策定していくに当たり、まずは、大規模災害発生時等の議員の基本的な行動基準等についての申し合わせを作成し、引き続き、業務継続計画について、検討を行う。

3. 一般質問や議案審議、委員会審査の在り方について

(1) 市民にわかりやすい一般質問の在り方については、質問時間、質問通告の在り方、開始予定時刻の伝え方などについて、検討を進めてきたが、今後、新たな議場システムの運用やディスプレイやタブレット端末の活用の検討とあわせて、引き続き検討を行う。

(2) 議案審議、委員会審査の在り方についても、引き続き検討を行う。

4. 執行部への資料要求の在り方について

資料要求の基本的な考え方等についての申し合わせの作成など、引き続き検討を行う。

5. 議会棟の設備改修の基本的な考え方について

(1) 議場の設備

議場の傍聴席へのモニター設置と聴覚障害者の傍聴への対応については、他市での対応状況などをふまえながら、引き続き検討を行う。

(2) 委員会室の設備

新型コロナウイルス感染症対策の中で十分に活用が図れていない第1委員会室と第2委員会室の活用方法については、引き続き検討を行う。

(3) 大規模な災害や非常事態が発生した場合に必要な議会棟の設備

大規模災害などの発生時に、外部からの電力供給が途絶えた際の非常用電源などの電力確保の手段について、業務継続計画の策定作業の中で、引き続き検討を行う。

(4) その他

議員の登庁状況を表示している議会表示盤や、本会議及び委員会の開催状況を表示する案内板の設置については、第1委員会室や第2委員会室の活用方法の検討等にあわせ、引き続き検討を行う。

第2. 今期議会において検討すべきとされた事項

1. 会派控室の在り方について

(1) 5月15日の各派幹事協議会で出された主な意見

- ① 議員控室の割り当てをする際、1人当たりの面積を公平にするほうがよい。
- ② 1人当たりの面積を公平にするために、議員控室をパーテーションで区切るのか。もしくは、現在ある議員控室で割り当てを行うか。

(2) 5月15日の議会運営協議会で出された主な意見

- ① 議会運営委員会の会派からの委員の推薦人数について、会派1人あたりの推薦人数が公平になるよう、議会運営委員会に関する申し合わせ事項を検討してはどうか。
- ② 会派控室の割り当てを考える中で、会派要件を検討してはどうか。

(3) 5月22日の各派幹事会で出された主な意見

- ① 会派規程について、改選後に一度見直してはどうか。
- ② 会派要件が3人以上から2人以上に変更になった経過があり、議員定数の変更も関連していたので、議論の際は、先例、議事録を用意してほしい。